

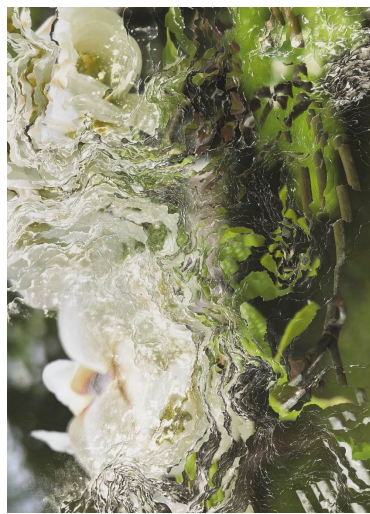
<報道発表資料>

.....
カテゴリー:お知らせ

令和 8 年 8 月 13 日

美術作品寄贈に対する感謝状贈呈式を開催します

令和 7 年度に県立近代美術館へ美術作品を寄贈していただいた 牧 寛之 氏（株式会社バッファロー 代表取締役社長 執行役員 CEO）に教育長から感謝状を贈呈します。



寄贈いただいた作品の一つ
ネルホル
Nerhol 《Cornus florida linn》2025 年

1 日時・場所

- (1) 日時 令和 8 年 8 月 20 日（木曜日）15 時 30 分～16 時 30 分
- (2) 場所 県立近代美術館 2 階講堂（さいたま市浦和区常盤 9-30-1）

※会場にご寄贈作品 2～3 点を展示します。

2 出席者

株式会社バッファロー 代表取締役社長 執行役員 CEO 牧 寛之
株式会社メルコグループ ディレクター 高野 浩二

3 寄贈の概要

アーティストデュオ Nerhol（ネルホル）の美術作品 5 点
※詳細は別紙

4 寄贈の経緯

昨年度、県立近代美術館では、アーティストデュオ Nerhol（ネルホル）の個展「種蒔きと鳥 Misreading Righteousness」を開催しました。Nerhol は、積み重ねた写真の束を彫り刻む斬新な作品で国内外から注目を集め、令和6年度には公立美術館では初となる大規模個展「Nerhol 水平線を捲る」（千葉市美術館）を開催。それに続く新作個展として企画された県立近代美術館での展覧会は、作家の新機軸を示す意欲的な内容となりました。

牧寛之氏には、本展開催の意義や Nerhol の作品を高く評価いただきました。牧氏は、現代美術を支援する「anonymous art project」を令和5年に立ち上げ、作品を収集し公立美術館に寄贈するなど、さまざまな文化支援活動に取り組んでいます。その一環として、本展覧会のために制作された新作をふくむ5点の作品を購入、当館にご寄贈いただきました。今後さらなる飛躍が期待される Nerhol への支援のみならず、展覧会事業と連動したコレクションの拡充を可能とする、非常に意義深い収蔵となりました。

※Nerhol（ネルホル）は、グラフィックデザイナーの田中義久（1980-）と彫刻家の飯田竜太（1981-）により2007年に結成されたアーティストデュオです。

5 贈呈式

- （1） 寄贈内容について説明
- （2） 教育長挨拶
- （3） 感謝状贈呈
- （4） 牧寛之氏挨拶
- （5） 記念撮影